

鳥取県議会には4つの常任委員会があり、定例会中の付託案件の審議に加え、閉会中も継続調査や県内外調査、勉強会などの活動を行っています。

農林水産商工 常任委員会



◎ 9月定例会審査結果（議案）

為替相場の急激変動を踏まえた中小事業者の利子負担への補助、県内空港を活用した国際航空物流の発展に向けた試験輸送や、本県和子牛価格の大幅な急落に対する和牛繁殖農家への支援等を含む議案1件を審査し、原案のとおり可決すべきものと決定した。また、新たに提出された陳情1件について、不採択と決定した。

◎ 出前県議会・県内調査（7/31）

出前県議会では、「物流の2024年問題の影響と対応について」をテーマに、運送・荷主・卸・経済団体等の各関係者が一堂に会し、現状や対応策等について活発な意見交換を行った。

県内調査では、伯耆大山駅で鉄道貨物輸送やモーダルシフトの状況等の説明を伺うとともに、

コンテナの仕様や列車の積み込み作業等の現地視察を行った。また、持続可能な物流の実現を目指す運送事業者を訪問し、大型自動移動棚による荷役作業の合理化やドライバーの負担軽減に向けたDX化など、物流効率化の取組状況を調査した。



鉄道貨物輸送の現地調査（米子市）

地域県土警察 常任委員会



◎ 9月定例会審査結果（議案、陳情）

「鳥取県健全な民主主義のための公明かつ適正な選挙の確保等に関する条例」のほか、深刻化する人口減少問題への対策強化を含む一般会計補正予算など4議案について慎重に審査し、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。また、島根原発2号機再稼働の中止を求める陳情など新たに提出された陳情11件について審査し、いずれも不採択と決定した。

◎ 出前県議会（8/21）

「県民の命を守る防災対策」をテーマに出前県議会を実施し、自主防災組織、学生防災サークル、消防団等の団体と危機管理意識向上について意見交換を行った。

◎ 県外調査活動

（7/31～8/2：和歌山県、9/4：島根県）

コンセッション方式による空港整備、防災研修・災害調査研究、災害時の警察機能維持、インバウンド体制の先駆的な取組・DMOとの連携などの取組について調査を行った。また、島根原子力発電所を訪れ、2号機の安全対策について確認した。



島根原発2号機の安全対策の確認（島根県）

常任委員会活動

総務教育 常任委員会

委員長



諸堂 正範
(自民)東伯郡

副委員長



入江 誠
(自民)東伯郡



浜田 妙子
(民主)米子市



広谷 直樹
(自民)岩美郡



野坂 道明
(自民)米子市



山川 智帆
(無所属)米子市



村上 泰二郎
(民主)西伯郡



玉木 裕一
(無所属)鳥取市



山本 暁子
(自民)鳥取市

◎9月定例会審査結果（議案、陳情）

県立境港総合技術高等学校海洋練習船建造工事に係る請負契約の締結及び一般会計補正予算の2議案について慎重に審査を行い、原案のとおり可決すべきものと決定した。また、新たに提出された陳情2件について、不採択と決定した。

◎出前県議会・県内調査活動（7/22）

「学校の魅力化に係る地域と連携した取組」をテーマに出前県議会を実施し、学校、町及び同窓会と地域と連携した更なる魅力化の推進について意見交換を行った。また、境港市において地元団体による学生寮の整備の状況に関する視察及び部活動の地域移行に係る取組についてクラブチームの指導員等から意見を聞くなど県内調査を行った。

◎県外調査活動

（8/6～8：東京都、愛知県、岡山県）

多様なキャリア選択を叶える職員採用試験の取組、中学校における部活動の地域移行の先進的な取組、コミュニティスクールの運営及び県立博物館の改修などの取組について調査を行った。



岡山県立博物館施設改修に係る視察（岡山県）

福祉生活病院 常任委員会

委員長



西村 弥子
(無所属)米子市

副委員長



河上 定弘
(自民)米子市



内田 博長
(自民)日野郡



興治 英夫
(民主)倉吉市



市谷 知子
(無所属)鳥取市



福田 俊史
(自民)八頭郡



島谷 龍司
(自民)鳥取市



前田 伸一
(公明)鳥取市

◎9月定例会審査結果（議案、陳情）

ギャンブル等依存症への対策として、県内の実態把握や特に若年層への啓発等を行う「令和6年度鳥取県一般会計補正予算（第2号）」など4議案について慎重に審議を行った結果、いずれの議案も原案のとおり可決すべきものと決定した。また、「手話言語による国歌」策定を国に求める陳情について、採択と決定した。

◎県外調査（7/31～8/2：高知県）

医療的ケア児やその家族への支援施策、ユネスコ世界ジオパークに再認定された室戸ジオパークの取組、医療と介護事業所が要介護者の情報を共有できるシステムを構築し、適切なケアの提供に繋げる取組など、先進事例の調査を行い、知見を深めた。

◎出前県議会、県内調査（7/19）

出前県議会では、保育分野の人材不足や保育士確保策等について保育関係者、保育士養成機関、行政等が一堂に会し活発に意見交換した。また、県内調査では、本年4月設置の犯罪被害者総合サポートセンターで、犯罪被害の現状や被害者支援の取組み等について知見を深めた。



犯罪被害者への支援等の取組を調査（鳥取市）